

総合資源エネルギー調査会省エネルギー基準部会照明器具等判断基準小委員会（第1回） 議事要旨

日時：平成19年6月12日（火）13:00～15:00

場所：経済産業省別館10階1036共用会議室

出席者

秋鹿委員長、赤塚委員、大関委員、大谷委員、鎌田委員、武内委員、中野委員、長谷川委員、本多委員、三浦委員、村越委員

事務局

三木省エネルギー対策課長、奥田省エネルギー対策課課長補佐、積田省エネルギー対策課課長補佐、高橋情報通信機器課課長補佐、他

議題

1. 照明器具等判断基準小委員会の公開について
2. 蛍光灯器具の達成状況について
3. 照明器具等の現状について
4. 対象とする照明器具等の範囲について
5. その他

議事要旨：主な意見等は以下のとおり。

議題（1）について

- 原案のとおり了承された。

議題（2）について

- 原案のとおり了承された。

議題（3）について

- 蛍光灯器具の目標達成の状況におけるエネルギー消費効率について質問があり、出荷製品のエネルギー消費効率の加重平均である旨説明があった。
- エネルギー消費効率が改善しているのに対し、全体の消費電力の推移について質問があり、消費電力量は大きく変わっていないが、次回具体的なデータを提示することとなった。
- 調光やセンサーの使用を踏まえた検討をすべきとの意見があり、今後審議する際に改めて議論する旨説明があった。
- 照明による消費電力量の削減のためには、住宅・建築物の設計や調光の利用などによるところも大きいことから、このような点についても盛り込んでいくこととなった。

議題（4）について

- H I Dランプについて安定器を含めて検討すべきとの意見があり、器具、H I Dランプ及び安定器は別々に出荷されること、ランプの影響が大きいことから、H I Dランプのみで検討することが適当である旨説明があった。
- L E Dランプについて対象とすべきとの意見があり、今後の普及動向を見据えた上で必要があれば今後改めて検討する旨説明があった。

お問い合わせ

電話：０３－３５０１－１５１１（内４５４１）

資源エネルギー庁

省エネルギー・新エネルギー部

省エネルギー対策課

最終更新日：2007年6月14日